

April 15, 2020

医療従事者と顧客の皆様:

30年以上前に弊社は二つのミッションを掲げ設立されました。意味のあるポジティブな変化を医療業界で起こすこと、そしてもう一つは欠品、ボイコット、パンデミックのような困難な状況にも耐えうる供給ラインを作ることです。多くのお客様が我々の一つめのミッションについてはご存知だと思いますが、二つめについてはあまり知られておりません。このような困難な状況の中ではありますが、改めて弊社が垂直統合を取り入れている、すなわち設計、開発そして生産に至るまでを全て自社内で行っているということをお伝えします。このようなハイレベルな垂直統合システムを導入することによって、外注を最小限に抑え、製品を必要としてくださる医療従事者の皆様へ迅速に製品をお届けすることが可能となります。

現在の悲劇的な状況は医療従事者の皆様をこのパンデミックの最前線に立たせています。欠品が起こることによって患者様や医療従事者の方々の安全と命を脅かします。皆様の危険は様々な形態があり、今までのように弊社が手術用アクセス器具を製造維持するだけでは充分ではありません。そのため弊社では迅速に事態に対応するべく従業員を配置し、現在の医療現場でどのような危険があり、弊社が何をすることで貢献できるのかを追求しました。カリフォルニアがロックダウンになって5日以内に弊社ではフェイスシールドを設計、開発し生産ラインを整え、お客様へご提供しました。その後も増え続ける需要に対応すべく生産ラインを増やし、製品供給を続けてまいりました。フェイスシールドに加えて、コロナウイルス検査キットの中の鼻腔用綿棒についても需要があり、その日々増加するニーズに対応すべく現在色々なデザインの綿棒を試験しているところです。

これら二つは弊社が解決しようとしている高い需要のある製品の事例ですが、それ以外でも何かサポートできることがないか弊社では常に探求しています。弊社のミッションは変化を起こすことと欠品を起こさないことです。弊社は今まで海外に外注をしたり、他社に製造や品質の委託を行ったことはありません。危機的な状況下でも医療貢献ができるよう、インフラ整備に数十億円の投資をしてみましたが、今、それがまさに生かされる時です。

最後にもう1点、弊社はお客様のニーズに応えるべく日々努めると同時に、会社としてのミッションを達成すべく毎日弊社で働いている従業員のことも大切にしています。そのため、数千人以上にのぼる従業員を在宅勤務にすることで従業員の安全を確保し、工場内の重要な任務に関わる従業員に関しては安全基準を厳しく順守しています。また、従業員とその家族に対しては、食事を提供しています。

弊社が緊急事態へ対応する能力は会社の基盤として築き上げられたものです。必要とされるところへ我々は共にサポートを提供し、共に明るい未来へと進んでいければと思います。皆さまのご健康と安全をお祈りしています。



Said Hilal
社長兼最高経営責任者